

業界初！CO₂総排出量の目標を設定！

～ANAグループ「エコロジープラン 2008-2011」を策定！～

ANAグループでは、中期環境経営計画「ANA エコロジープラン 2008-2011」を策定いたしました。今回のエコロジープランでは、「京都議定書の約束期間（2008-2012）に入ったこと」および「地球環境問題が航空会社の最重要経営課題の1つになってきたこと」を踏まえ、世界トップ水準の「環境リーディング・エアライン」の実現に向け、省エネ航空機導入を始めとした積極的な内容を盛り込んでいます。

中核となる地球温暖化対策においては、世界の航空業界でも初めての試みとなるCO₂総排出量目標を掲げ、国内線 2008 年度～2011 年度の CO₂ 総排出量を年平均 470 万トン以内にとすると決めました。2006 年度の国内線 CO₂ 排出量実績が約 490 万トンであるため、期間中は年平均 20 万トン（約 5 万世帯が 1 年間に排出する CO₂ に相当）を削減する目標となります。

また、国際線を含む CO₂ 排出量削減目標値として、2011 年度に 2006 年度比で、単位搭載重量・飛行距離（1トン・1 キロメートル）あたり 10%（1990 年度比では約 25%）を削減するという挑戦的な目標も設定しています。

その他にも、「国際環境絵本コンクール」「全国空港周辺の森づくり」「沖縄の美らサンゴ再生プロジェクト」などの『私の青空』環境貢献活動は、継続実施することを掲げています。

また、6月1日より7月10日まで、今回で3回目となる、環境フライト **e-flight** を実施します。お客様と空の上から地球環境を考えることを目的に、作家のC. W. ニコル氏出演の機内放映番組「空からのメッセージ」をANAグループ国内線全線（機内放

映装置装備機限定）において放映する他、期間中は **e-flight** ロゴマークを特別塗装した国内線 B777-200、-300 型機 合計 20 機を運航し、環境啓発活動を推進します。



ANAグループは、今後とも「人と地球を考える」をキャッチフレーズに積極的に環境貢献活動を実践してまいります。

以上